

# 「ペニシリン系抗菌薬に対する耐性菌の検討」に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属溝口病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

**研究期間：2020年7月20日～2022年12月31日**

## 〔研究課題〕

tazobactam/piperacillin 耐性菌の検討

## 〔研究目的〕

tazobactam/piperacillin (TAZ/PIPC) は現在、各種感染症の治療に幅広く用いられている抗菌薬です。しかしながら広範な使用に伴い、耐性菌の出現も懸念されます。そこで今回、帝京大学医学部附属溝口病院で検出された細菌に対する TAZ/PIPC の感受性を調べます。

## 〔研究意義〕

有用な抗菌薬を将来に渡り有効に使用していくために、本研究は役立ちます。

## 〔対象・研究方法〕

2015年4月1日から2020年3月31日までの5年間で、当院で検査した臨床検体から細菌が検出された患者様について、TAZ/PIPC などの抗菌薬が効く菌であったか、薬剤感受性試験の結果を調べます。

## 〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属溝口病院第四内科学講座

## 〔個人情報の取り扱い〕

匿名化し個人情報を保護します。研究終了後は臨床研究センターにて10年間保管の後に廃棄します。

**対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。**

ご協力よろしくお願い申し上げます。

## 問 い 合 わ せ 先

研究責任者：菊池健太郎（帝京大学医学部附属溝口病院 第四内科学講座 准教授）

研究分担者：高井敦子（帝京大学医学部附属溝口病院 第四内科学講座 助手）

住所：川崎市高津区二子 5-1-1 TEL：044-844-3333(代表) [内線 3213]